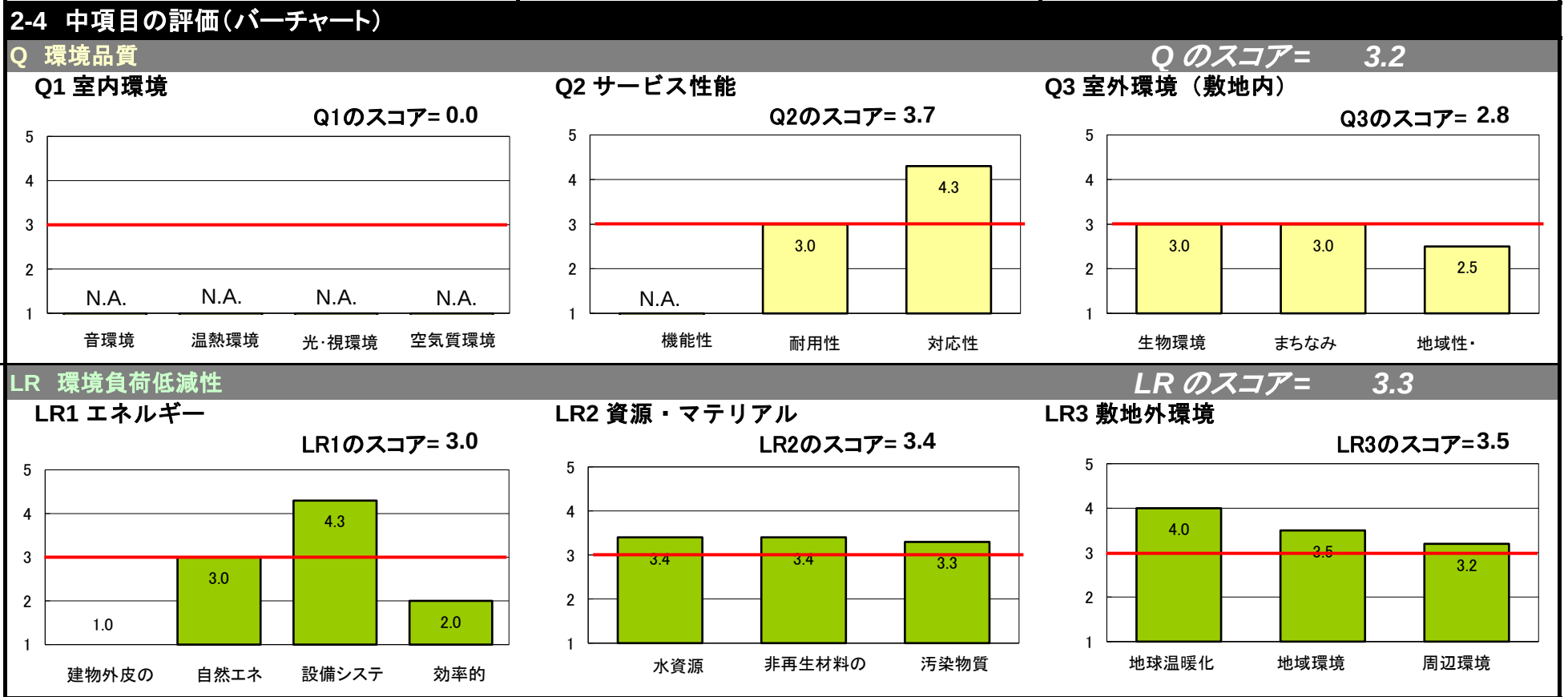
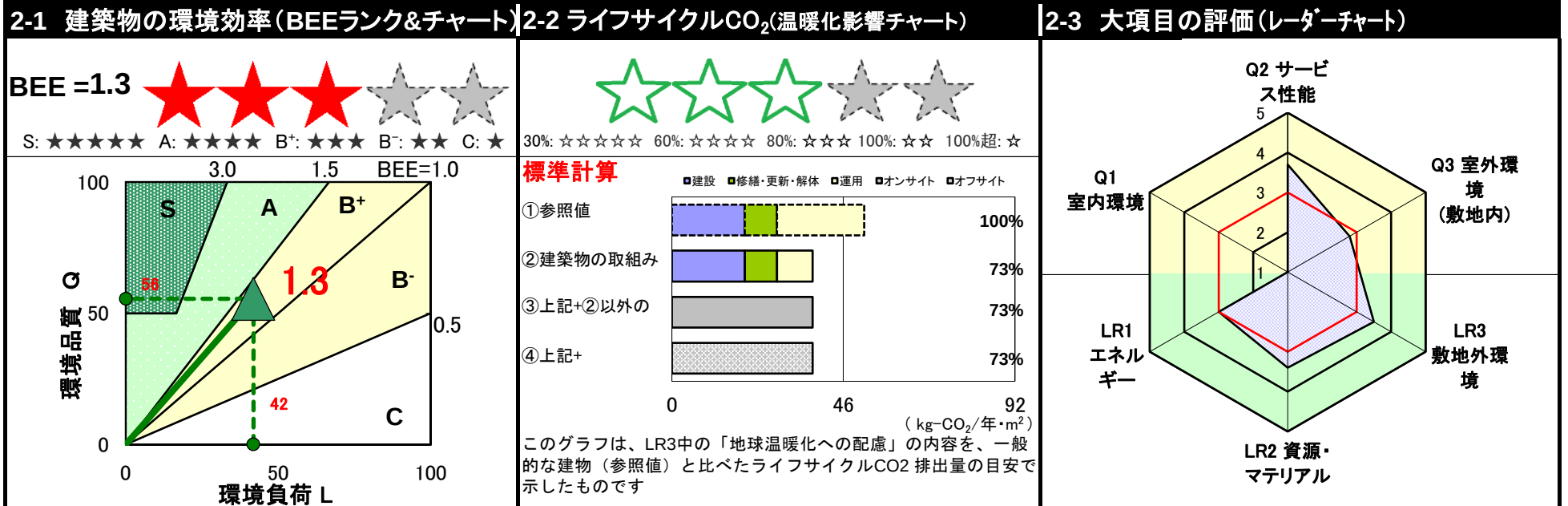


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)綾瀬市深谷上 物流施設	階数	地上4F
建設地	神奈川県綾瀬市深谷上8丁目6606-23	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年4月 予定	評価の実施日	2024年9月6日
敷地面積	7,289 m ²	作成者	松井建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	3,791 m ²	確認日	2024年9月6日
延床面積	14,846 m ²	確認者	松井建設株式会社一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 省エネルギーと緑化計画に配慮した「環境に寄り添う物流施設」としている。		その他 -
Q1 室内環境 -	Q2 サービス性能 階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。	Q3 室外環境(敷地内) -
LR1 エネルギー LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材を採用するなど、汚染物質含有材料の使用を回避している。	LR3 敷地外環境 燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される